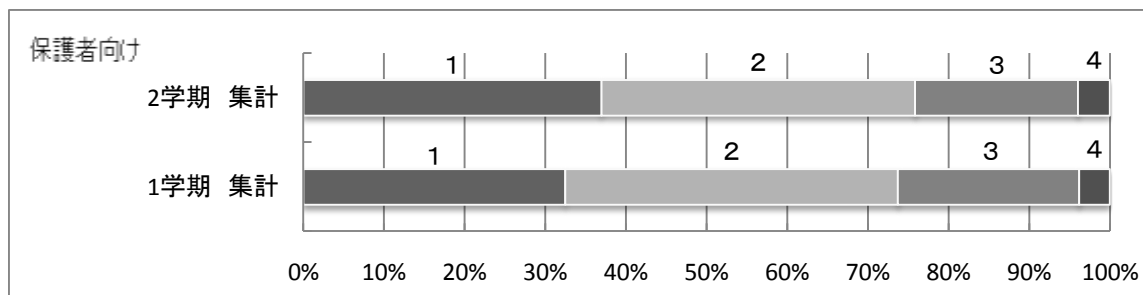


グラフの色と見方

	1. よくあてはまる
	2. 少しあてはまる

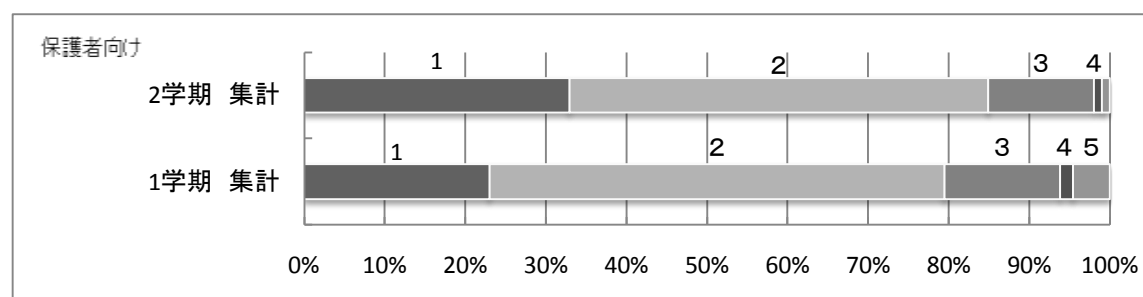
	3. あまりあてはまらない
	4. 全くあてはまらない
	5. 無記入

1. お子さんは、読書に親しんで本を読んでいる。



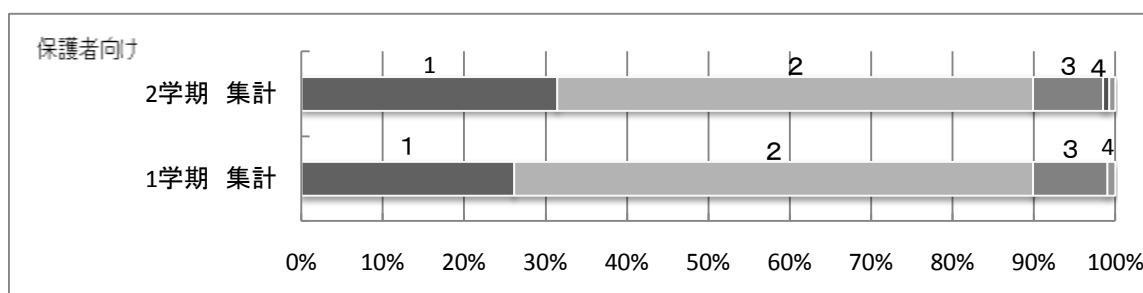
1学期と比べて、本を読む児童が増えました。11月に行った読書旬間には、様々なジャンルの本にも親しめるように読書のビンゴカードを配布しました。また、図書委員会では読み聞かせを各教室で実施する等、本に親しむ活動を取り入れました。各クラスでは、谷戸図書館からの学級文庫を活用し、友達が選んだ本にも関心がもてる環境を作っています。毎週水曜日の朝読書も学校全体が静まり返って取り組んでいます。今後も読書を進める活動を続けていきます。

2. お子さんは、国語の学習(主に漢字等の読み書き)がおおむね正しくできている。



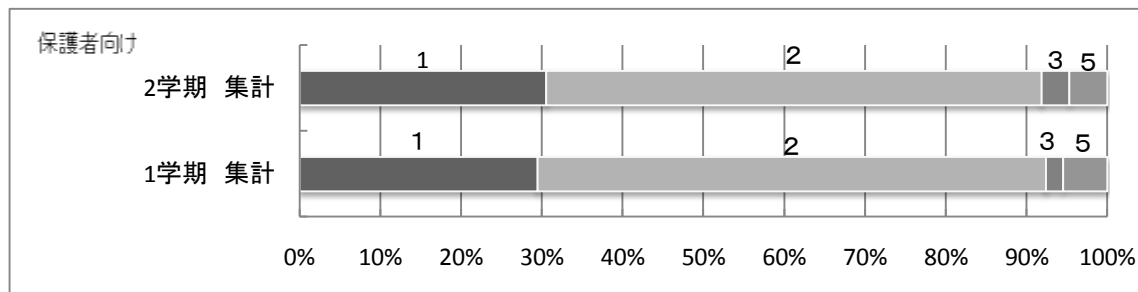
2学期になり、より国語の学習(主に漢字等の読み書き)が定着しているようです。記述していただいた内容にもありましたが、漢字に興味をもち、宿題以外でも自分なりに考えて漢字の学習をする児童がいます。今後は、発展的な学習課題を実践できるようにしていきます。

3. お子さんは、算数の学習(主に計算)がおおむね正しくできている。



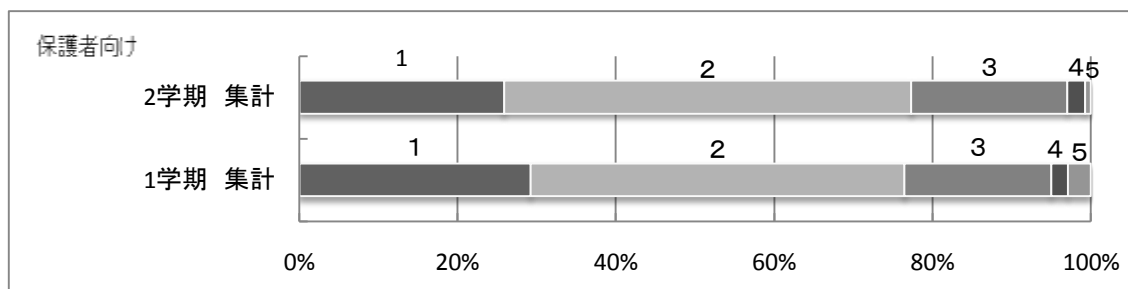
苦手意識のあるお子様が決まってくる傾向がありますが、概ね計算が良くできています。少人数指導も今年度継続できて良い評価をいただいています。谷戸ゼミやベーシックドリルを活用して、基礎的な学習内容についてはより数字が上がるようにしていきます。

4. 教師は、考えを伝え合う話し合いや発表することを大切にしている。



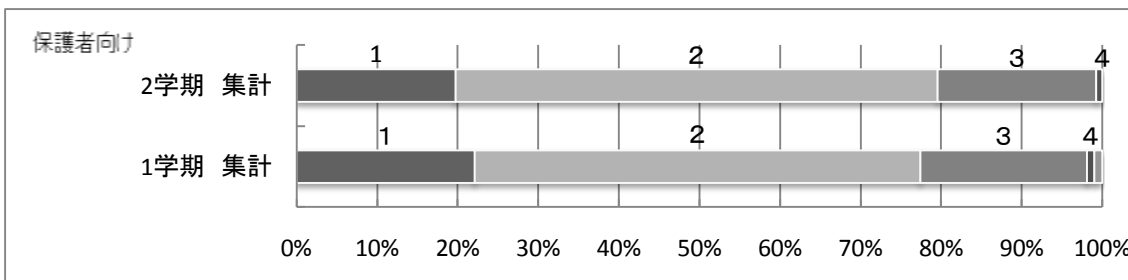
2学期は若干下がったものの、1と2を合わせると90%を超えました。全ての学習の基本となる言語活動の技能を身に付けるために、朝・帰りの会も含めて話す・聞くを取り入れた活動を取り入れるよう全校で取り組んでいます。研究授業では算数を中心に行っていますが、児童が自分の考えを隣の友達や小グループで話し合ったり学級全体で発表したりすることを多く取り入れています。他の教科でも意識して取り組み、さらに上がるよう努力していきます。

5. お子さんは、「げんきいっぱいカード」の取り組みで、意識して規則正しい生活をしている。



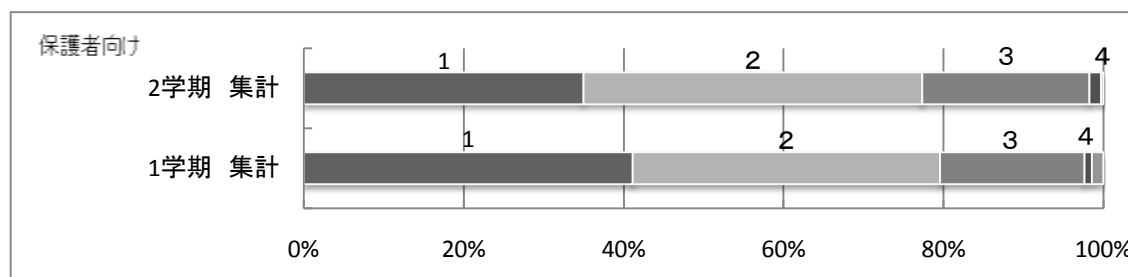
行事の多い2学期でしたが、より良い生活習慣へとつながるものとして、取り組んでいただけたのではないのでしょうか。「げんきいっぱいカード」があることで、意識が高まった児童もいます。今のところ、伝染性疾患による学級閉鎖は出ていません。規則正しい生活習慣をおくることで乗り切れたと思います。

6. お子さんは、家族や地域の人、学校の先生、友達に対してすすんで挨拶をしたり言葉遣いを大事にしたりしている。



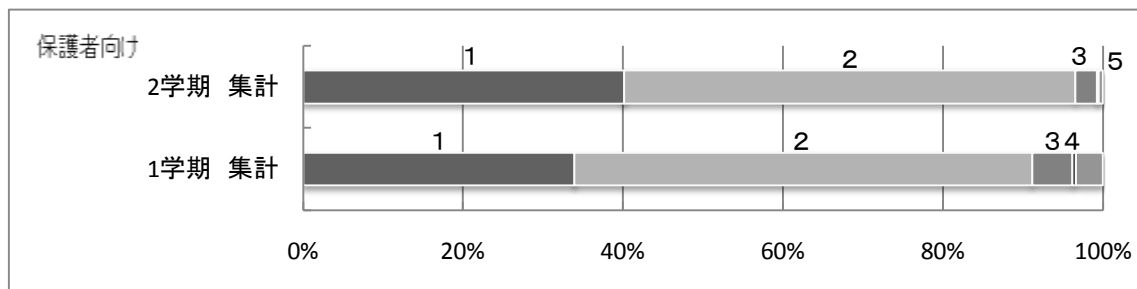
今年度も6年生が校門で「あいさつ運動」をしています。元気のよいあいさつが学校中に広がるよう今後も指導していきます。また、言葉づかいについては、「ズキズキ言葉は言い直し」「よびすて禁止」など、友達を大切にする観点から取り組んでいます。児童の成長段階に合わせながら、他者を尊重できる言葉の使い方を目指しています。

7. お子さんは、外遊びや運動をする習慣が付き、体力が向上している。



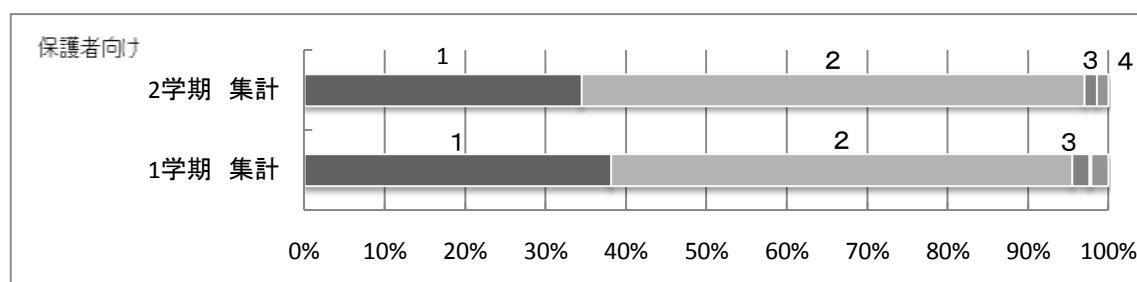
1学期同様約8割のお子さんが外遊びや、運動をする習慣が身に付いています。2学期は、各担任による外遊びの奨励や、短縄ジャンプアップ、ウォーキングジャンプアップの取り組みを実践しました。3学期も休み時間、放課後、休日でも外遊びや運動を奨励しながら体力の向上ができるような取り組みを続けていきます。

8. 学校は、給食指導や栽培活動などをととして食育に力を入れている。



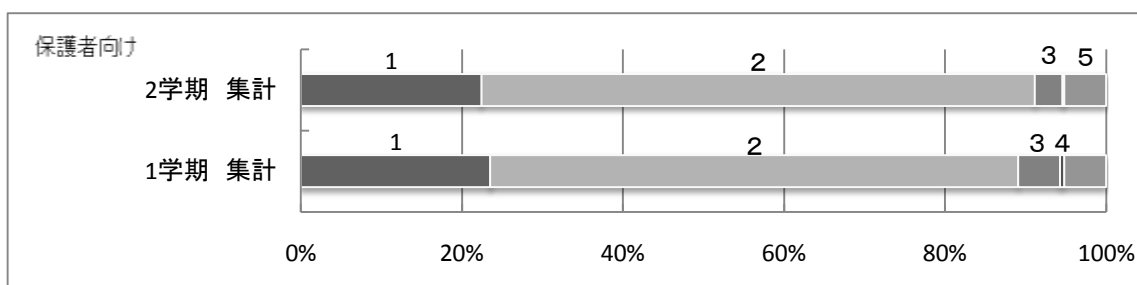
谷戸小では、栽培したものを調理して食べる活動を学年に応じて実施しています。自分で育てたものを調理し食べる活動をととして、食べ物のありがたさや作ってくださる方への感謝の気持ちをもたせたいと思っています。また、栄養士、給食主任を中心に栄養指導や給食の食材の下ごしらえの体験なども引き続き行っています。継続して食育に力を入れています。

9. 学校は、教育方針や教育活動について、学校便り、学年・学級便り、保護者会、ホームページなどでよく伝えている。



1と2で9割以上になっています。情報については、確実に素早くお知らせできるよう実践していきます。昨年度の反省から、学年便り等で年間行事からの変更を確実に伝えるよう心掛けてきました。今後も引き続き伝えていきます。

10. 学校は、特別支援教育をはじめ、児童一人一人を大切にした教育支援を行っている。

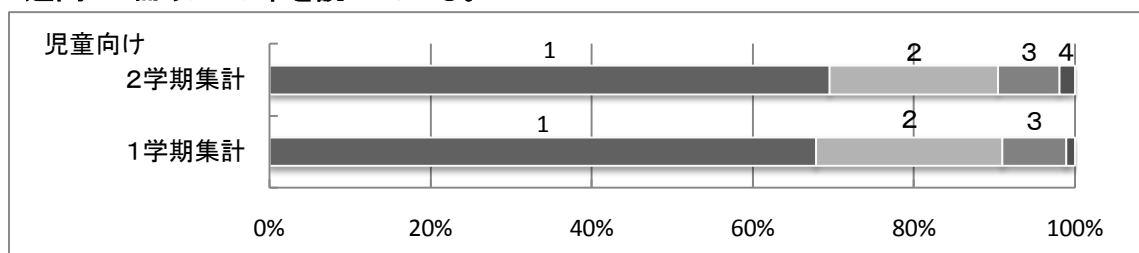


昨年同様、週に2回程度放課後に「谷戸ゼミ」を開き、個に応じた学習支援を行っています。また、子供たちがスムーズな学校生活が送れるように、入学前から学校で出来る支援について説明をしています。本校に設置されている特別支援学級との連携を図りながら、学校生活で子供たちが感じている「困り感」に対応できるように、今後も取り組んでいきます。

— 児童向けアンケート結果 —

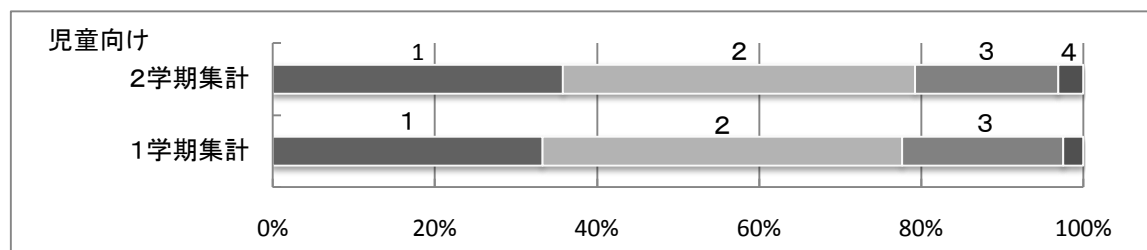
2～6年生児童382名に実施しました。どの項目も保護者向けの質問内容と重なっています。

1. 1週間に1冊以上の本を読んでいる。



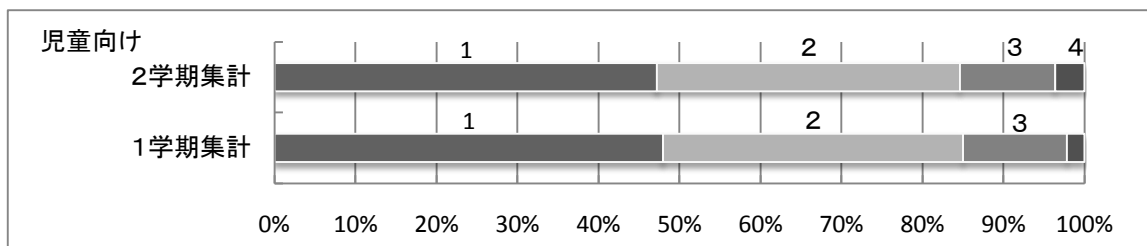
1学期と大幅な増減はなく2学期も9割以上の児童が、1週間に1冊以上の本を読んでいます。高学年の児童が選ぶ本は、1冊の分量も多くなり、すぐに読み切れる本ばかりではありません。しかし、朝読書や図書の時間を使ってどの教室でも集中して読書に取り組んでいる姿が見られます。引き続き、進んで読書を楽しめる児童の育成を行っていきます。

2. 話し合いや発表会で自分の考えを伝えることができています。



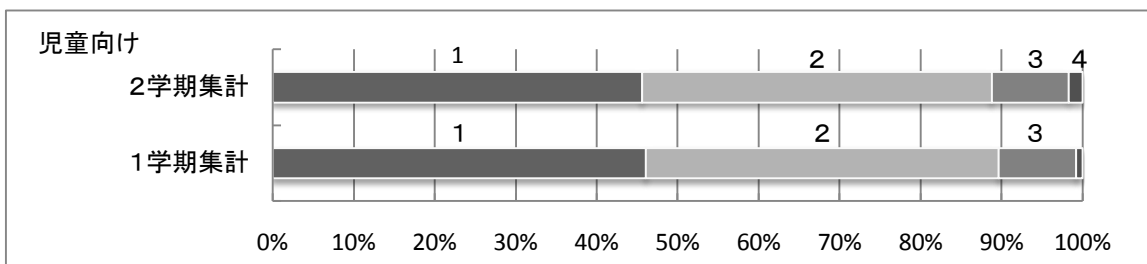
算数で研究している言語活動を活かし、他教科でも自分の考えを伝え合う活動を多く取り入れています。これからも授業内で多くの機会を設け、友達と学び合うことで学びを楽しんだり、より理解を深めたりさせたいと考えています。

3. 「げんきいっぱいカード」の取り組みで、意識して規則正しい生活をしている。



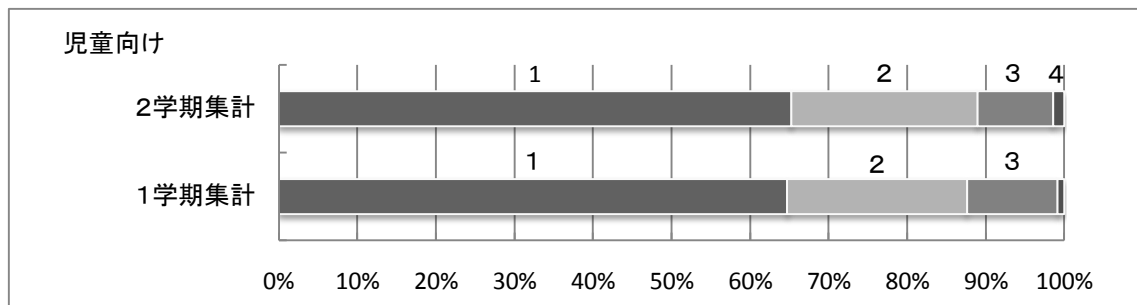
「げんきいっぱいカード」を活用して、自分の生活習慣を見直している児童が、たくさんいます。楽しい学校生活の根底には、規則正しい生活で身に付けた体力や生活習慣が必要です。今後も規則正しい生活の良さの大切さを指導しながら、意識を高めていきます。

4. 家族や地域の人、学校の先生、友だちに対してあいさつをしたり正しい言葉遣いをしたりしている。



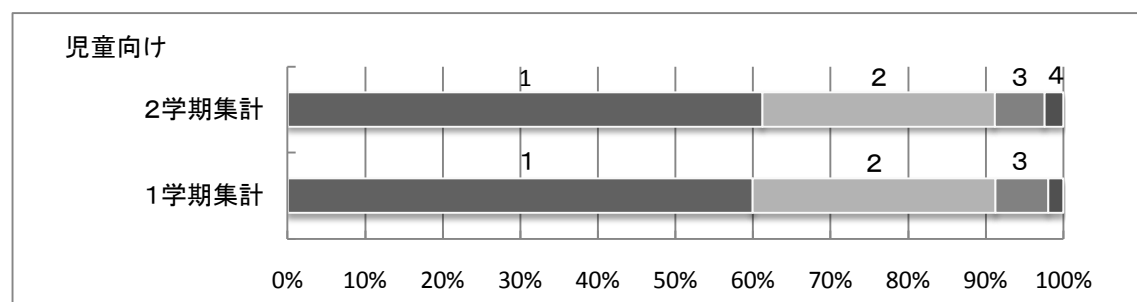
約90%以上の児童が、言葉遣いを意識して過ごしているようです。学校生活の中では特に目上の人への言葉遣いは意識できているようですが、友達同士などの普段の生活場面では使いこなせていない様子が見られます。友達同士や家族の方々への言葉遣いをもう一度見直しながら、さらに意識できるような取り組みを続けていきます。

5. 外遊びジャンプアップで、外遊びや運動する習慣が付いている。



1学期同様約9割の児童が外遊びや、運動をする習慣が身に付いています。小学生は、遊びの中で体力を付けたり、人間関係を学んだりします。現在取り組んでいるジャンプアップを活用しながら、今後も休み時間、放課後、休日でも外遊びや運動を奨励していきます。

6. 食育は役に立ち、楽しかった。



子供たちにとって食に関する学習はとても楽しい活動であり、印象に残るのでよい評価を得られたのだと思います。食べ物のありがたさや作ってくださる方への感謝の気持ちをもてるようご家庭とも協力していきたいと考えています。これからも引き続き、子供たちが興味関心をもてる内容を考えていきます。

